

おっぱいだより

新潟市民病院母乳育児推進委員会 令和6年4月

外が少しずつ温かくなってきてお出かけをしたい季節になってきましたね。まだまだ新型コロナウイルスは流行しているので、みなさん外出時は感染対策を心がけましょう。

今回のおっぱいだよりでは、当院の昨年度の母乳率と、当院での取り組みについて紹介します。

私たち産科スタッフは「市民病院 母乳育児指針」に基づいてケアを行っており、少しでも長く母乳育児が続けられるように以下のことに取り組んでいます。



【2週間健診】

2023年5月から本格的に2週間健診がスタートしました。

退院後1~2週間頃を目処に全てのお母さんの体調チェック、赤ちゃんの体重や黄疸のチェック、育児相談を行っています。

【授乳外来】

母乳育児に不安がある... おっぱいトラブルをみて欲しい... そんな時、助産師が時間をかけて育児相談やおっぱいケアを行っています。

【両親学級】

コロナ禍では中止していましたが、2023年11月から再開しました。

母乳のメリットや育児の流れをご家族とともにイメージできるような説明を行っています。

座学だけでなく模型を使い乳頭マッサージを練習したり、赤ちゃんの抱っこ練習をしています。

・両親学級：毎月第3土曜

第1回→9:30~11:30・第2回→13:30~15:30

【プレママの会】

産科医師、新生児科医師、薬剤師、栄養士から、おっぱいに役立つ話を聞くことができます。

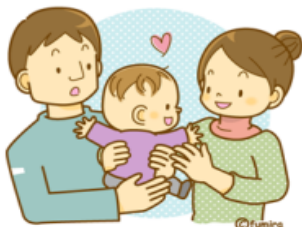
・プレママの会：毎月第1・4月曜 13:30~14:30

【すこやか指導】

妊娠初期・中期・後期の3回に分けて妊婦指導をしています。

妊婦さん全員の乳頭チェックを行い、乳頭の状態に合わせて1人1人に合ったケアを提案しています。産後すぐに母乳育児がスムーズにすすめられるよう支援しています。

2023年度の、1ヶ月健診時点の完全母乳で育児をされた人の割合は **60.7%** でした。



今年度も引き続き、妊娠・出産をされる女性だけでなく、そのご家族や関わる全ての方に、母乳育児の素晴らしさが分かるような“おっぱいだより”を発信していきたいと思っております！